

川越地区消防組合男性団員冬服等仕様書

この仕様書は川越地区消防組合が購入する冬服等について必要な事項を定める。

1 冬服等の内訳

この仕様書でいう冬服等とは、次の各号に掲げる物品とする。

- (1) 冬制帽
- (2) 冬上衣
- (3) 冬ズボン
- (4) ネクタイ
- (5) 革バンド

2 冬制帽について

冬制帽の仕様については、次のとおりとする。

- (1) 生地
生地は、ニッケ A2800 番カシミアドスキン黒色とする。
- (2) 形状
形状は、別図のとおりとし、前ひさし、あご紐は黒色とする。
あご紐の両端の留め金具は、ネジ式金色金属製消防団章とし、各 1 個で留める。
- (3) 徽章
徽章は、金色消防団章をモール制金色桜で抱ようとする。大きさは別図のとおりとする。
- (4) 周章
周章は、別図のとおりに階級別に取り付けること。
- (5) サイズ別及び階級別納品数量
サイズ別及び階級別納品数量は、別紙 1 のとおりとする。
- (6) その他
帽子の裏側に透明ビニール製の氏名名札用のポケットを付けること。

3 冬上衣及び冬ズボンについて

冬上衣及び冬ズボンの仕様は、次のとおりとする。

- (1) 型式
 - ① 冬上衣 剣衿・三ツ釦・左胸箱縁ポケット・袖口ブレード・両腰片玉縁フラップポケット・センターベンツ・背抜仕立
 - ② 冬ズボン 外ヒダ・ループ付・前ファスナー開き・脇斜切ポケット・両腰玉縁ポケット・側章付・裾シングル仕立
- (2) 原反等
 - ① 表地
 - ・品名 日本毛織(株) カシミアドスキン A2800

- ・混紡率 W30%、ポリエステル 70%
- ・糸番手 径 2/60×緯 1/48
- ・堅牢度 洗濯 4 級以上
耐光 5 級以上
摩擦（乾）4 級以上
収縮率 3.0%以下
- ② 裏地 合成繊維物（黒色）とする。
- ③ 芯地 上衣前芯は、毛の出来芯またはこれと同等以上のものを使用する。裾芯は、ダック芯とする。
- ④ パッド 肩にはモルトパッド 12 mm のものを入れる。
- ⑤ 腰裏地 すべり止め付マーベルトを使用する。
- ⑥ ファスナー ズボン前立に YKK3 号ファスナーを使用する。
- ⑦ 膝当て ポリエステル 100% の膝当てを使用する。
- ⑧ ポケット布 上衣は、4 号ネズミスレキを、ズボンは、4 号ネズミスレキ又は袋地を使用する。
- ⑨ 縫糸 羽二重又はテトロン糸とする。
- ⑩ ボタン付糸 ツレデ糸を使用する。

(3) 縫製条件

- ① 各部の縫い合わせは優良で縫代が適当であること。
- ② 縫目のとび、はずれがないこと。
- ③ 糸調子は縫目が優良で縫曲がりがないこと。
- ④ 地縫は特定の場合を除き 1 cm とすること。
- ⑤ 飾りステッチは特定の場合を除き 0.6 cm とすること。
- ⑥ ボタン穴は機械、ハトメ門かがりとする。
- ⑦ 縫目はすべてオーバーロックかがりとする。
- ⑧ 各部の合印、曲線に十分注意すること。
- ⑨ 門止めはミシン本縫門又は機械門とする。
- ⑩ ボタン付は、手付の場合は 2 本糸 3 回通し根巻 2 回以上とし、機械付けの場合は 15 針以上とする。
- ⑪ 針数は次によること。
 - ・地縫 表面に出る場合 12～15 (2.5 cm間)
 - ・地縫 表面に出ない場合 9～15 (")
 - ・飾りミシン、押さえミシン縫 12～15 (")
 - ・ルイス、まつり、オーバーロック 7 以上 (")

(4) 縫製要領

- ① 冬上衣
 - ・衿及び衿付 カラークロスに芯を添えてルイス刺しをし、折返し線にミシン縫をする。芯はバイアスで取り、表衿とカラークロスと合わせ縫返し、裏衿はすくい縫とする。表衿は見返しと合わせてミシン縫とする。上衿巾中央で 8.5 cm、衿先巾別図のとおり、衿

腰巾 6.5 cm、ルイス掛けにし、衿腰に 1 本ミシンを入れる。

- ・返し止め縫 衿付部から第 1 ボタン及び第 1 穴横まで星留め縫を入れる。
 - ・ステッチ 上衿、返り衿、フロント、胸、腰ポケットに巾 0.6 cm のステッチを入れる。
 - ・裏 背抜仕立、背中央 25 cm、脇 11 cm 以上、折り込み飾りミシン押さえ。
 - ・見返し 衿付から裾まで継目なし、見返しは第 1 ボタン位置で 9 cm、裾で 7 cm 以上とする。
 - ・芯 肩、胸、前面、腰ポケット、前門の個所を通し裾見返し全面に入れる。
 - ・胸ポケット 口巾 11 cm、深さ 15 cm、箱巾 2.5 cm とする。
 - ・腰ポケット フラップポケット口巾 15 cm、深さ 20cm とし、下前のみ忍びポケット、口上端より 6 cm 下に口巾 10 cm、深さ 9 cm をつける。
 - ・ダーツ 胸、脇に各 1 本、裏も同様、表ダーツは縫い割り、裏ダーツは片倒しとする。
 - ・片縫 割り縫裏地は片倒し、モルトパッドを入れる。
 - ・袖付 袖浦はまつり縫とし、脇下袖側に巾 2.5 cm 長さ 15 cm 以上の力布（袖裏地）をあて、ミシンで二重縫にする。
 - ・袖 割り縫袖芯を入れる。袖口より 10 cm 上に別図に示す金縞線を付ける。
 - ・内ポケット 左右の位置に片玉縁つきポケット口巾 13.5 cm、深さ 20cm とする。
下前ポケットには蓋をつけ、ボタンでとめる。
 - ・裾 フラシ奥縫、裏は裾端 1 cm の個所までつける。表地の折り込みは 4 cm 以上とする。
 - ・背及び脇縫 割り縫とする
 - ・階級章取り付け位置 右胸の指定する位置に縦 3.0 cm、横 4.5 cm の階級章取り付け用面ファスナー（凹面・表生地同色系）を縫い付ける。
 - ・ベンツ 背中央裾に作る。丈は原型通り。
 - ・ボタンホール ハトメ機械穴とする。
 - ・衿吊 衿腰中央に付ける。
 - ・片布 上前ポケット下 2 cm 中央外に付ける。
 - ・号数表示 衿吊部分に付ける。
 - ・品質表示 片布の下又は号数表示の下に付ける。
- ② 冬ズボン
- ・前タック 左右各 1 本を外向きに付ける。深さ 1 cm とする
 - ・腰帯 芯（ダブルテープ 38~58）を入れ、帯巾 4 cm 仕上がり寸法とする。
 - ・ベルトループ 上端より 1 cm 下に、幅 0.8 cm 長さ 4.5 cm のループを 7 本付け

る。

- ・脇ポケット 両脇口の個所に 0.6 cmの飾り掛け、他は割り縫口巾 15 cm、深さ上門より 27 cm袋巾 16 cmとし、向当布を内外につけ、口端に閉止めをする。
- ・尻ポケット 上端より 8 cm下に口巾 14 cm、深さ 18 cmの片玉にてポケット 2 個を付ける。左尻ポケットのみボタン 1 個を付ける。両口端にはそれぞれ閉止めをほどこす。
- ・相引内またしりぐり 裁ち目はオーバーロック、しりぐり内またはミシン 2 回地縫し、特にしりぐりは糸切れを防ぐため伸ばして地縫する。
- ・天狗前立 天狗前立に芯地を入れる。前ファスナー付天狗の鼻にボタンホールをかがる。
- ・腰裏 すべり止め付マーベルトを使用する。
- ・棒シック 袋地を使用。尻縫目に長さ 10 cm、巾 2 cmのものを付ける。
- ・裾 折り返しは 4 cm以上とする。
- ・側章 巾 1.5 cmの斜子べりを脇線から後側に付ける。
- ・片布 下前、脇ポケット裏に付ける。
- ・穴かがり 機械穴、ハトメ穴とする。

(5) サイズについて

上衣及びズボンのサイズは、次の表のとおりとする。

許容誤差は、上衣は、着丈±1 cm、胸囲±2 cm、袖丈±0.5 cm、肩巾±0.5 cmとし、ズボンは、腰周り±1 cm、股下±1 cmとする。

単位：cm（出来上がりサイズ）

上衣	サイズ	上衣丈	肩巾	袖丈	胸囲
	AS	70	44	55	102
	AM	72	45	56	106
	AL	74	46	58	110
	ALL	76	47	60	114
	ALLL	78	48	62	118
	BS	70	45	54	110
	BM	72	47	55	114
	BL	74	49	57	118
	BLL	76	50	59	122
	BLLL	78	51	61	124

ズボン	サイズ	腰囲	股下
	AS	74	67
	AM	78	70
	AL	82	73
	ALL	88	76
	ALLL	92	79
	BS	85	70
	BM	91	70
	BL	95	73
	BLL	100	73
	BLLL	105	76

(6) サイズ別及び階級別納品数量

サイズ別及び納品数量は、別紙2、3のとおりとする。

4 ネクタイについて

(1) 規 格

- ① 混紡率 再生ポリエステル100%
- ② 裏 地 ネクタイ用裏地の黒色
- ③ サイズ 全長 140cm
大剣先 8cm
小剣先 4cm
- ④ 色 下地：黒色
シルバー線の部分は8mm幅とする。
シルバー線をはさむ両脇のオレンジ線2本は、2mm幅とする。
シルバー線とオレンジ線の間は、2mm幅の間隔とする。

(2) 納品数量

納品数量は、別紙4のとおりとする。

5 革バンド

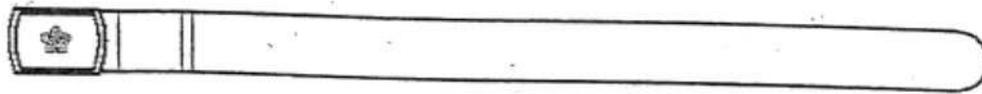
(1) 規 格

- ① 素 材 革製黒色をする。
- ② サイズ 30mm幅
- ③ バックル フィットバックル団マーク入り
- ④ 寸 法 長尺(120cm)

(2) 納品数量

納品数量は、別紙5のとおりとする。

(3) (図)



(団マーク)



6 納品

納品は、入念な仕上げを行い1着毎に整理し、箱又は袋に入れ各所属別等に区分して、消防局総務課に納品すること。

納品は、令和6年12月23日(月)までとする。

7 その他

本仕様並びに縫製上不明の個所が生じた場合には、当消防局担当者と協議すること。

なお、特注サイズについて、採寸を必要とする場合は、当消防局担当者と採寸日等について協議すること。

また、落札者は別紙内訳書を早急に提出するものとする。

【担 当】

川越地区消防局総務課

消防団担当 新井・伊原・三澤

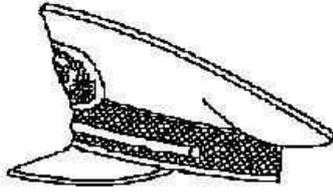
Tel 049-222-0741

Fax 049-226-7291

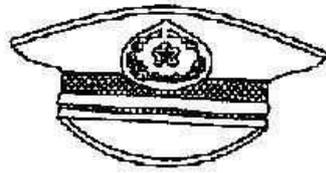
別図

制帽

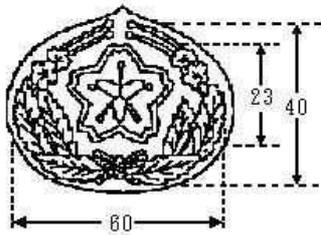
側面



正面



き章



あご紐留めボタン

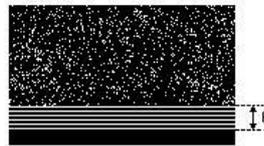


周章

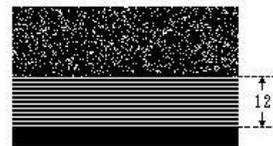
部長、班長及び団員



分団長及び副分団長



団長及び副団長



冬制服
上衣

後面

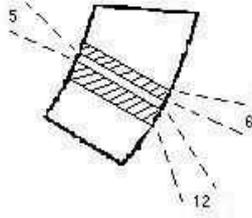


前面

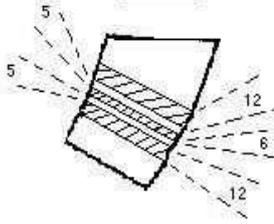


袖章

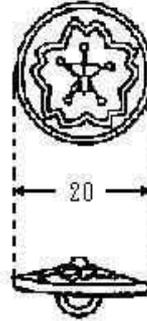
分回長及び副分回長



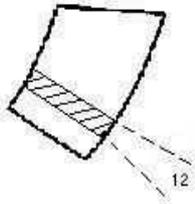
回長



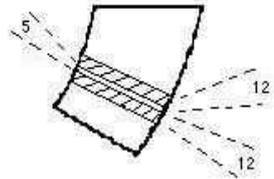
ボタン



部長、班長及び役員



副回長



川越市消防団 分団別集計表

別紙1

冬帽		55	56	57	58	59	60	61	62	合計
所属										
団本部	団長						1			1
	副団長						1			1
小計		0	0	0	0	0	2	0	0	2
第一	正副分団長用									0
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
第二	正副分団長用									0
	部長～団員				2	2	2			6
小計		0	0	0	2	2	2	0	0	6
第三	正副分団長用		1							1
	部長～団員			1						1
小計		0	1	1	0	0	0	0	0	2
芳野	正副分団長用									0
	部長～団員		2	2	2	2				8
小計		0	2	2	2	2	0	0	0	8
古谷	正副分団長用									0
	部長～団員					1				1
小計		0	0	0	0	1	0	0	0	1
南古谷	正副分団長用						1		1	2
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	1	0	1	2
高階	正副分団長用									0
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
福原	正副分団長用									0
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
大東	正副分団長用									0
	部長～団員					1	1	1		3
小計		0	0	0	0	1	1	1	0	3
山田	正副分団長用									0
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
名細	正副分団長用									0
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
霞ヶ関	正副分団長用									0
	部長～団員									0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	団本部	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	正副分団長用	0	1	0	0	0	1	0	1	3
	部長～団員	0	2	3	4	6	3	1	0	19
合計										24

川越市消防団 分団別集計表

別紙2

冬服(上衣)		AM	AL	A2L	A3L	BM	BL	B2L	B3L	特注	合計
団本部	団長							1			1
	副団長			1							1
小計		0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
第一	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第二	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第三	正副分団長用										0
	部長～団員					1	1			1	3
小計		0	0	0	0	1	1	0	0	1	3
芳野	正副分団長用										0
	部長～団員						1	1			2
小計		0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
古谷	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南古谷	正副分団長用									2	2
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
高階	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福原	正副分団長用						1				1
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
大東	正副分団長用			1	1			1			3
	部長～団員		1	1			1	1			4
小計		0	1	2	1	0	1	2	0	0	7
山田	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名細	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
霞ヶ関	正副分団長用										0
	部長～団員										0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	団本部	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	正副分団長用	0	0	1	1	0	1	1	0	2	6
	部長～団員	0	1	1	0	1	3	2	0	1	9
合計											17

川越市消防団 分団別集計表

別紙3

冬服ズボン

所属		AM	AL	A2L	A3L	BM	BL	B2L	B3L	特注	合計
団本部	団長			1							1
	副団長										
第一											0
第二			2								2
第三							1		1		2
芳野								1			1
古谷				2							2
南古谷									1		1
高階											0
福原											0
大東			1	2	1		1	2			7
山田										1	1
名細											0
霞ヶ関											0

合計	団本部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	分 団	0	3	4	1	0	2	3	2	1	16
合計											17

ネクタイ

団長	副団長	女性団員	第一	第二	第三	芳野	古谷
							2

南古谷	高階	福原	大東	山田	名細	霞ヶ関	合計
				3			5

川越市消防団 分団別集計表

別紙5

革バンド（冬服用）	
	長尺
団長 副団長	
第一	
第二	3
第三	2
芳野	
古谷	4
南古谷	
高階	
福原	
大東	
山田	2
名細	
霞ヶ関	
合 計	11